

プログラム

12月1日

特別教室

9:30-10:00 日本国際保健医療学会奨励賞 受賞講演

High Incidence of Neonatal Danger Signs and Its Implications for Postnatal Care in Ghana: A Cross-Sectional Study

受賞者：大川 純代（大阪国際がんセンター がん対策センター 疫学統計部）

座長：杉下 智彦（東京女子医科大学 国際環境・熱帯医学講座 教授）

11:00-12:00 会長講演

国際保健と女性

大会長：三砂 ちづる（津田塾大学学芸学部国際関係学科）

座長：中村 安秀（甲南女子大学教授・大阪大学名誉教授）

12:00-13:30 総会

14:30-15:40 特別講演

下り坂の国における希望のありか

演者：内田 樹（凱風館館長・神戸女学院大学名誉教授）

座長：三砂 ちづる（津田塾大学学芸学部国際関係学科）

15:40-17:10 シンポジウム 1

グローバルヘルスをライフワークとする人々のワーク・ライフ・バランス — 國井修と Deep Dive!!

座長：國井 修（世界エイズ・結核・マラリア対策基金（グローバルファンド））

演者：中村 安秀（甲南女子大学教授・大阪大学名誉教授）

三砂 ちづる（津田塾大学学芸学部国際関係学科）

手林 佳正（西八王子カウンセリングルーム）

高井 明子（セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン）

江上 由里子（国立国際医療研究センター JICA 専門家・セネガル保健省 官房技術顧問）

永井 真理（国立国際医療研究センター）

5101 教室

9:30-11:00 シンポジウム 2

国際保健と疫学～フィールドとアカデミアをつなぐために～

座長：竹原 健二（国立成育医療研究センター研究所政策科学研究部）

演者：大西 真由美（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健科学分野）

尾崎 敬子（国際協力機構国際協力専門員）

嶋根 卓也（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部）

12:00-13:00 教育講演 1

“Congo's Natural resources: challenges and opportunities”

演者：Raymond Sinsi LUMBUENAMO

(Professor at ERAIFT, UNESCO Regional School of Forest and Tropical Territories management In Kinshasa, DR Congo. / The World Bank)

13:00-14:30 シンポジウム 3

女性と子どもの尊厳を取り戻す—出産の現場から

座長：松井 三明（長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科）

演者：後藤 美穂（モントリオール大学公衆衛生校）

中村 和恵（独立行政法人国立病院機構岡山医療センター新生児科）

岩本 あづさ（国立研究開発法人国立国際医療研究センター国際医療協力局）

9:30-11:00 学生部会企画・シンポジウム

自分らしさを尊重する教育分野での取り組み ～フィンランドの性教育から学ぶ～

座長：菊地 梨花（山形県立保健医療大学保健医療学部看護学科 3年）

演者：橋本 紀子（女子栄養大学）

13:00-14:30 シンポジウム 4

女性のキャリアとしての国際保健—味方を増やしながら世界を駆け抜ける

座長：崎坂 香屋子（帝京大学大学院 公衆衛生学研究科）

演者：吉田 穂波（神奈川県立保健福祉大学）

喜多 桂子（元 UNICEF プログラムオフィサー、現国際開発コンサルタント）

舟橋 周（公益財団法人 ジョイセフ 開発協力グループ シニアプログラムオフィサー）

10:00-11:00 一般口演 1「母子保健Ⅱ」

座長：柳澤 理子（愛知県立大学看護学部）

O-1 ザンビアの地方病院における分娩時異常出血の現状 三好 康広

O-2 途上国での、Safe Abortion Care（安全な中絶ケア）の重要性とその取り組みへの挑戦 小島 毬奈

O-3 「人間的なお産」の JICA の取り組み 高橋 優子

O-4 モロッコにおける助産師の産痛緩和ケア実践に関連する要因 田村 康子

O-5 WHO の正常産に関する新ガイドラインは、エルサルバドルの医療従事者にどのように受け止められているか？ 笹川 恵美

O-6 フィリピン・ダバオ市の第3次産科施設における科学的根拠に基づく分娩時ケアの提供に影響を及ぼす要因に関する混合研究 増田 智里

16:00-16:50 一般口演2「外国人保健」

座長：大西 真由美（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健科学分野）

- | | | |
|------|---|--------------|
| O-7 | 言語的マイノリティ高齢者のヘルスリテラシーを支えるコミュニケーション・サポーターの役割 | 相原 洋子 |
| O-8 | 在留外国人、日常診療における宗教的な配慮の検討 | レシャード
カレド |
| O-9 | 地方のトラベルクリニックにおける外国籍の受診者の傾向と考察 | 坂本 昌彦 |
| O-10 | 日本人看護師における異文化受容態度尺度の妥当性と信頼性の検討 | 入山 茂美 |
| O-11 | 結核病棟看護師の外国人患者対応における業務負荷に関する質問紙調査 | 二見 茜 |

10:00-11:00 一般口演3「UHC」

座長：神馬 征峰（東京大学大学院 医学系研究科 国際地域保健学教室）

- | | | |
|------|---|-------|
| O-12 | ケニアにおける革新的な保険制度と開業助産クリニックの台頭 | 杉下 智彦 |
| O-13 | セネガル国のUHC推進に向けたコミュニティ保健共済組合の現状と課題 | 野間口 剛 |
| O-14 | ケニアにおけるユニバーサル・アクセスを目指した医療制度の整備過程に関する考察 | 伊達 卓二 |
| O-15 | サウジアラビア王国ファハド国王記念病院（KFMC）におけるカイゼン・パイロット活動結果の報告 | 館野 広大 |
| O-16 | 主体的な質改善活動をどのように促すか？：JICA ラオス保健医療の質改善プロジェクトによる病院の質基準と自己評価の導入事例 | 村井 真介 |
| O-17 | 保健医療サービスの質改善活動を促進する質基準の導入ーラオス南部の県病院における看護部の活動事例ー | 橋爪 亜希 |

16:00-16:50 一般口演4「高齢者」

座長：田宮 菜奈子（筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野）

- | | | |
|------|---|------------------|
| O-18 | うつ発症/リカバリーと地域のつながり-日本老年学的評価研究(JAGES) 3時点縦断分析- | 佐々木 由理 |
| O-19 | End of life care in Bhutan in the context of rapid social changes and the cultural value of happiness | HIROMI
SEGAWA |
| O-20 | 地域の高齢者ケアを担うタイのヘルスボランティアの能力強化ーJICA 草の根技術協力事業 | 東田 吉子 |
| O-21 | インドネシア・ロンボク島における高齢者ケアに関する政策とその実施に関する研究 | 小林 潤 |
| O-22 | 日本の文化を大事にした訪問介護への期待ーカナダの高齢者ケアの現場よりー | 阿部山 優子 |

16:00-16:50 一般口演 5 「精神保健」

座長：嶋根 卓也（国立精神・神経医療研究センター）

- | | | |
|------|--|------------------|
| O-23 | ブノンペンとシェムリアップにおける精神病未治療期間の長さの比較 | 西尾 彰泰 |
| O-24 | The causality of mental health problems in Japanese international students during overseas; a prospective cohort study with stratified analysis for gender | JIRO
TAKEUCHI |
| O-25 | ミャンマーにおける注射薬物使用者における(PWID)の HIV と B 型肝炎、C 型肝炎の重複感染状況：Integrated Biological and Behavioral Survey and Population Size Estimates among People Who Inject Drugs にあわせて | 野崎 威功真 |
| O-26 | Impact of tobacco cessation intervention among tuberculosis patients: a qualitative study | Aurora Querri |
| O-27 | Substance use and perceptions among young people in Palau: a nationwide school-based survey | Chifa Chiang |

7406 教室**10:00-11:00 一般口演 6 「地域保健」**

座長：神谷 保彦（長崎大学 大学院）

- | | | |
|------|--|--------|
| O-28 | 佐久地域とフィリピンレイテ島のプライマリヘルスケアの比較 | 北澤 晶子 |
| O-29 | セルビア共和国における乳がん組織型検診の導入による検診対象女性のマンモグラフィ検査にかかる理解や受診行動の促進への影響の比較 | 谷垣 佳奈子 |
| O-30 | 在宅医療は地域に貢献できるか？ | 大西 弘太郎 |
| O-31 | ラオスで内戦期に形成された女性のネットワークが母子保健の改善に役立つ仕組み | 佐藤 敦郎 |
| O-32 | 国際保健とへき地・離島医療を志す者の特徴の分析 | 安田 直史 |
| O-33 | カンボジア女性工場労働者への子宮頸がんを入口とした健康向上プロジェクトにおける健康教育活動報告 | 神田 未和 |

7407 教室**10:00-11:00 一般口演 7 「NCDs・予防」**

座長：青山 温子（名古屋大学大学院 医学系研究科）

- | | | |
|------|---|---|
| O-34 | Comparison of Perceived Control in Patients with Acute Coronary Syndrome in Japan and the US A Pilot Study | Akiko Kondo |
| O-35 | Factors associated with glycemic control among patients with type II diabetes mellitus in the poor urban areas of Cambodia: a cross-sectional study | AKIYO
TSUJI |
| O-36 | Risk factors of hypertension among poor urban residents in Dhaka, Bangladesh | Abubakr
Ahmed
Abdullah Al-
shoaibi |

- | | | |
|------|--|-----------|
| O-37 | ミクロネシア連邦ポンペイ州の小学校における生活習慣病予防に関する健康教育に関する研究 | 小林 房代 |
| O-38 | Risk factors of diabetes and prediabetes among public employees in northern Ethiopia | YUPENG HE |
| O-39 | ミクロネシア連邦ポンペイ州における「減量・肥満予防プログラム」導入の活動中間報告 | 水元 芳 |

中島記念ホール (ポスター会場)

13:30-14:05 ポスター発表1 「地域保健」

座長：三好 知明 (国立国際医療研究センター)

- | | | |
|-----|---|--------|
| P-1 | コミュニティ・オリエンテーションに関する文献レビュー | 田辺 幸子 |
| P-2 | 国際保健と地域保健～国内の地域保健行政へ出向した立場からの考察～ | 菊地 紘子 |
| P-3 | ザンビア共和国チサンカーネ地域母子保健サービス強化事業におけるプロジェクト地域の母子保健サービス利用状況 | 有原 美智子 |
| P-4 | タイ地方部における訪問リハビリ指導の報告 | 國谷 昇平 |
| P-5 | ラオス国ビエンチャン市近郊住民の健康状態の現状：5年間の健診データからの検討 | 駒形 朋子 |
| P-6 | 専門職がない地域における障がい者ケア：インドネシア・ロンボク島の経験 | 柳澤 沙也子 |
| P-7 | ザンビア共和国チサンカーネ地域母子保健サービス強化事業におけるプロジェクト地域の母子保健サービス満足度調査 | 金森 大輔 |

13:30-14:05 ポスター発表2 「外国人保健」

座長：高橋 謙造 (帝京大学大学院 公衆衛生学研究科)

- | | | |
|------|--|--------|
| P-8 | バンガロール在住日本人母親の子どもにおける受診行動の実態調査 | 安達 美穂 |
| P-9 | ホームステイにおけるホストファミリーの健康管理意識 | 高田 勝子 |
| P-10 | 愛知県で生活する外国人における過体重および齲歯に影響を与える要因 | 吉野 亜沙子 |
| P-11 | 静岡県在住外国人の終末期における医療の決定や生活に対する希望 - 質問紙調査より | 前野 竜太郎 |
| P-12 | 移民のヘルスリテラシーに関する文献検討 | 伊藤 亘 |
| P-13 | 日本在住外国人の在住期間と健康の関連について | 小堀 栄子 |
| P-14 | 日本語学校留学生の保健行動と社会的文化適応調査：B型肝炎に注目して | 入江 麻里子 |

15:50-16:15 ポスター発表3 「小児保健」

座長：岩本 あづさ (国立研究開発法人国立国際医療研究センター 国際医療協力局)

- | | | |
|------|--|-------|
| P-15 | ネパール・ラオスにおける子ども保健クラブを活用した学校保健活動の展開前の児童・生徒のソーシャル・キャピタルの認識 | 國土 将平 |
|------|--|-------|

- | | | |
|------|--|-------------------|
| P-16 | バヌアツ国の小学生保護者とその子どもにおける喫煙・飲酒に対する意識・態度についての予備的調査 | 中世古 恵美 |
| P-17 | Developing school health record system for government school students in Nepalese villages | MIRE
SUGINO |
| P-18 | カンボジア・カンダール州内の小学校における、水源別手洗い用水の水質調査 | 依田 健志 |
| P-19 | Medical history and its health seeking behaviors among children less than one year old in rural Cambodia | ASUKA
MIYAZAKI |

15:50-16:15 ポスター発表4 「人材・教育Ⅰ」

座長：佐藤 美穂 (長崎大学熱帯医学・グローバルヘルス研究科)

- | | | |
|------|---|-----------------|
| P-20 | 富山大学国際医療研究会における取り組みとそれらの評価 | 関 友和 |
| P-21 | 青年海外協力隊の看護師が開発途上国における地域看護活動で必要とするコンピテンシー | 久嶋 美和 |
| P-22 | The international training program for health professions from the Department of Pharmacy | LYNN
YOSHIDA |
| P-23 | NGOの海外駐在員として勤務経験のある女性職員のキャリア選択に関する意識調査 | 小林 真代 |

16:20-16:40 ポスター発表5 「人材・教育Ⅱ」

座長：崎坂 香屋子 (帝京大学大学院 公衆衛生学研究科)

- | | | |
|------|---|--------------------|
| P-25 | 日本人看護師の異文化受容態度に関連する要因 | 若園 尚美 |
| P-26 | 国際保健医療分野の教育ビジョン確立に向けて：看護大学学生の異文化受容に関する認識 | 井川 由貴 |
| P-27 | Health System of the Philippines - From the experience of the field trip from 4th to 17th March 2018 | Sayaka Doi |
| P-28 | Community Health in the Philippines - From the experience of the field trip from 4th to 17th March 2018 | Akari
Kobayashi |

9:00-10:30

基調講演

Development という幻想—開発、発達、発展をめぐる神話

演者：中村 安秀（甲南女子大学教授・大阪大学名誉教授）

座長：石川 信克（結核予防会結核研究所名誉所長）

12:00-12:45

教育講演 2

緊急報告：コンゴ民主共和国 エボラ流行報告

演者：仲佐 保（コンゴ民主共和国保健省次官付顧問（JICA）

国立国際医療研究センター 国際医療協力局）

座長：三好 知明（国立国際医療研究センター）

13:00-14:30

特別講演

「父系母権の社会—大型類人猿ボノボ—」

演者：伊谷 原一（京都大学野生動物研究センター教授/日本モンキーセンター園長）

座長：三砂 ちづる（津田塾大学学芸学部国際関係学科）

5101 教室

9:00-10:30

シンポジウム 5

持続可能な開発目標(SDGs)における保健とジェンダー
；保健の前提条件としてのジェンダー平等を考える

座長：藤田 則子（国立国際医療研究センター国際医療協力局）

演者：村上 仁（国立国際医療研究センター国際医療協力局）

中島 玖（NGO・プランインターナショナル）

澤柳 孝浩（NGO・プランインターナショナル）

吉留 桂（ジョイセフ）

10:30-12:00

シンポジウム 6

グローバルヘルスを再考する -- 誰が「Leaving no one behind.」と言えるのか？--

座長：門司 和彦（長崎大学 熱帯医学・グローバルヘルス研究科）

演者：杉下 智彦（東京女子医科大学 国際環境・熱帯医学講座）

神谷 保彦（長崎大学 熱帯医学・グローバルヘルス研究科）

中澤 港（神戸大学大学院保健学研究科・国際協力研究科）

12:00-13:00

ゆる体操

指導：ゆる協会

14:30-16:00 特別企画

Meet the Experts 記念講演

座長：中村 安秀（甲南女子大学教授・大阪大学名誉教授）

演者：喜多 悦子（公益財団法人 笹川記念保健協力財団会長）

石川 信克（結核予防会結核研究所名誉所長）

16:00-16:30 閉会式／優秀演題表彰式

座長：杉下 智彦（東京女子医科大学 国際環境・熱帯医学講座 教授）

10:30-12:00 シンポジウム7

出産のヒューマニゼーション：助産の視点から

座長：笹川 恵美（東京大学大学院 医学系研究科）

演者：野口 真貴子（北海道大学大学院保健科学研究院）

新福 洋子（京都大学大学院 医学系研究科 人間健康科学系専攻 家族看護学講座）

小山内 泰代（国立国際医療研究センター 国際診療部 医療コーディネーター）

14:30-16:00 シンポジウム8

アカデミズムと実践を繋ぐ：グローバルヘルス分野における質的研究の意義

座長：松山 章子（津田塾大学）

演者：勝部 まゆみ（ジョイセフ事務局長）

松岡 裕子（結核予防会ザンビア事務所現地代表）

杉田 映理（大阪大学人間科学研究科）

10:30-11:30 一般口演8「感染症」

座長：北 潔（長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科）

- | | | |
|------|---|-------------------|
| O-40 | Tobacco use and smoke-free home status among tuberculosis patients in an urban setting in the Philippines | AKIHIRO
OHKADO |
| O-41 | 結核患者の国際医療連携制度に関する調査 | 河津 里沙 |
| O-42 | コンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱流行に対する国際緊急援助隊感染症対策チーム キンシャサ近郊の臨時検疫所における活動報告 | 法月 正太郎 |
| O-43 | 住民参加型マラリア対策強化のためのボトムアップ戦略：フィリピン・パラワン州の顕微鏡検査技師と患者の情報を用いた混合分析 | 松本(高橋) エ
ミリー |
| O-44 | ムンプスワクチン未導入国ラオスにおけるムンプス血清抗体陽性率とムンプス-風疹血清抗体陽性率差から考察した風疹ワクチンの効果 | 岡林 広哲 |

12:00-13:00 **キャリアワークショップ**

保健医療の国際協力キャリア相談会～国際協力を仕事に～

企画：独立行政法人 国際協力機構（JICA）

協力：国立国際医療研究センター

14:30-15:30 **一般口演 9 「母子保健 I」**

座長：尾崎 敬子（国際協力機構国際協力専門員）

- | | | |
|------|---|------------------|
| O-46 | High-risk groups of mothers prone to delayed initiation of breastfeeding in a community child healthcare program in rural Niger | NAOKO
HORII |
| O-47 | モンゴル国ダルハンオール県における帝王切開の関連要因：前向きコホート研究 | 疋田 直子 |
| O-48 | 北部ザンビアにおける包括的な継続ケアの取り組み：妊産婦・新生児保健ワンストップサービスプロジェクト | 船橋 周 |
| O-49 | 妊産婦が医療施設へ到達するための「3つの遅れ理論」を用いた考察－ネパール「女性村落保健ボランティア」を事例として－ | 國井 紗希子 |
| O-50 | Modernization in Paradox Regarding Infant and Young Children Faeces Management as well as Child Growth in the Urban Slum, Indonesia | LINA
AGESTIKA |
| O-51 | カンボジアの地方における「出生直後の新生児ケア Immediate Newborn Care (INC)」の導入経験 | 岩本 あづさ |

10:30-11:30 **一般口演 10 「人材・教育」**

座長：小林 潤（琉球大学）

- | | | |
|------|--|----------------------|
| O-52 | 仕事としての国際保健とライフワークバランス－働き方改革でどう変わる？－ | 藤井 まい |
| O-53 | 「パンを分けあう」日本の学士課程学生を対象とした公正な医療資源の配分を考えるためのアクティブラーニングの実践 | 西村 由実子 |
| O-54 | Difficulties experienced by foreign nurse/foreign nurse candidates who are working in Japan: a literature review | Renaguli
Abuliezi |
| O-55 | グローバルヘルス研修に求められるスキルセットを考える | 齋藤 学 |
| O-56 | 国際活動を経験した看護職者が認知している文化能力とその獲得プロセス | 森山 ますみ |
| O-57 | ベトナムにおける看護臨床指導者育成の取り組みと課題 | 五十嵐 恵 |

14:30-15:10 **一般口演 11 「安全保障」**

座長：村上 仁（国立国際医療研究センター）

- | | | |
|------|--|-------|
| O-58 | 南米コロンビア共和国の紛争地域下にあった2つの農村地域（グラナダとエル・カルメン・デ・チュクリ）に暮らす紛争被害者を含む障害者の生活状況と社会経済的状況に関する研究 | 山田 卓也 |
|------|--|-------|

- | | | |
|------|---|---------------------|
| O-59 | ロヒンギャ難民に対する医療支援活動報告 | 矢野 和美 |
| O-60 | ヨルダン農村部におけるシリア難民のリプロダクティブヘルスに関する
実態と技術協力プロジェクトによる効果の検証 | 駒澤 牧子 |
| O-61 | Reintegration challenge for the Survivors of Incest: A Qualitative study in
selected safe homes in Nepal | JANUKA
KHATIWADA |

10:30-11:10 一般口演 12 「医療機器」

座長：金子 聡（長崎大学熱帯医学研究所）

- | | | |
|------|--|-----------------|
| O-62 | ホンジュラス共和国における携帯型超音波診断装置による妊婦健診は出
生時の在胎週数を正確にするか？ | 小平 雄一 |
| O-63 | カンボジア王国地方部におけるデジタル X 線撮影システム(CR)普及のた
めの方策と導入の妥当性 | 内田 一史 |
| O-64 | Electronic HIV patient registration system development using biometric
technology - Introduction of electronic health system in 3 HIV treatment sites in
Egypt - NAP_Egy | Tarek Numair |
| O-65 | Medical equipments' maintenance project for 10 French speaking countries in
Africa: midterm evaluation | SALIOU
DIONE |

10:30-11:40 一般口演 13 「医療政策」

座長：明石 秀親（国立国際医療研究センター）

- | | | |
|------|--|------------|
| O-66 | 母子健康手帳に関する学術論文の計量書誌学分析 | 谷村 晋 |
| O-67 | カンボジア農村部へのセカンダリー助産師の定着に影響する要因の探求
— 若い助産師にとっての重要要因と政策的対応 | 阿部 貴美子 |
| O-68 | 保健システムの観点から考察する無償資金協力による病院建設のありか
た | 松井 三明 |
| O-69 | タイにおける学校保健政策の実施に関する影響要因の分析 | 友川 幸 |
| O-70 | セネガル国 JICA 保健システムマネジメント強化プロジェクトにおける
保健施設運営・マネジメント能力強化活動の評価 | グジス香苗 |
| O-71 | Feasibility of Maternal and Child Health Handbook (MCH) in rural Bangladesh:
findings of a qualitative analysis alongside a cluster RCT | Ruoyan Gai |
| O-72 | グローバルヘルス外交の場としての G20 サミット： 2017 年ハンブル
グ G20 サミットから 2019 年大阪 G20 サミットへ向けて | 勝間 靖 |

10:30-10:50 ポスター発表6「安全保障」

座長：平岡 久和（独立行政法人 国際協力機構）

- | | | |
|------|--|--------|
| P-29 | 世界の自殺率と幸福度関連指標と関連する要因に関する研究：World Happiness Report と各国自殺率の関連要因分析から | 崎坂 香屋子 |
| P-30 | インドネシア都市スラムにおける生活状況とメンタルヘルスの現状およびその関連 | 藪岸 翔子 |
| P-31 | 生活困窮単身高齢者の社会的紐帯の脆弱性 | 岡本 菜穂子 |
| P-32 | ヨルダンにおけるシリア難民障害者の状況 | 大野 春香 |

14:30-15:00 ポスター発表7「医療政策・UHC」

座長：本田 徹（シェア・浅草病院）

- | | | |
|------|---|---------------------------|
| P-33 | タイ東北部・コンケン病院における乳がん治療に関する費用分析 | 櫻井 澄枝 |
| P-34 | ザンビア共和国レフェラル保健医療施設における小児・新生児到着時死亡症例の死因に関する現状調査 | 横堀 雄太 |
| P-35 | ザンビア共和国ルサカ郡における産科搬送システムに対する調査 | 赤羽 宏基 |
| P-36 | セネガル国の UHC 推進に向けた無料医療制度の現状と課題 | 本間 絵奈 |
| P-37 | カンボジア救急救命センターにおける人工呼吸器の使用状況と人工呼吸器関連肺炎発症に関する調査報告 | 加藤 隆一 |
| P-38 | Emergency medical service in Mongolia | Tumendemberel
Ochirbat |

14:30-14:55 ポスター発表8「感染症」

座長：狩野 繁之（国立国際医療研究センター研究所熱帯医学・マラリア研究部）

- | | | |
|------|--|-----------------------|
| P-39 | アフガニスタンの地方における予防接種率、実績と対策 NPO 法人カレーズの会の活動と課題 | 聞間 元 |
| P-40 | Expanded Programme on Immunization - Vaccination coverage and measles outbreaks in the Philippines | Thomas Kwasi
Awuni |
| P-41 | ミャンマーにおける結核患者・臨床検査情報システム試験導入の実証研究：試験導入1年時の評価 | 宮崎 一起 |
| P-42 | ベトナム社会主義共和国カインホア省の一般成人における麻疹、風疹、ムンプス、水痘の特異的 IgG を用いた血清疫学横断研究 | 吉本 民樹 |
| P-43 | 結核と HIV の動向との関連で見た日本語学校留学生の属性の変化 | 沢田 貴志 |

15:00-15:30 ポスター発表9「NCDs・予防」

座長：小川 寿美子（名桜大学）

- | | | |
|------|--|-------------------|
| P-44 | Prevalence of gynecological symptoms among Cambodian women with goiter in Kaoh Chreng Island | YUKI
SHIMOTAKE |
|------|--|-------------------|

- P-46 ラオスの国立病院における脳卒中患者に対する家族指導の効果-家族指導による深部静脈血栓症予防は有用である- 西尾 匡紀
- P-47 野球後進国における投球障害のリスクファクターについて：英語文献のレビュー 折本 昂生
- P-48 タンザニア国都市部若者のメディア利用と性意識との関連 西原 三佳
- P-49 大洋州諸国の生活習慣病予防と体重コントロールに関する一考察 矢貫 柚衣